

# 第 142 回東邦医学会例会プログラム

平成 25 年 6 月 13 日(木) 午後 1 時～5 時 00 分  
平成 25 年 6 月 14 日(金) 午後 1 時～5 時 40 分  
東邦大学医学部大森臨床講堂(5 号館 B1)

6 月 13 日(木)

開会の辞 \_\_\_\_\_ 内科学講座膠原病学分野(大森) 教授 川合眞一

## A. 大学院学生研究発表

(発表:各 10 分, 討論:各 5 分)

**座長: 澁谷和俊教授(大森病院病理) 1～4 席 (1:00-2:00)**

1. 小児鼻咽頭における肺炎球菌保菌率と定着に関するリスク因子の解析および小児肺炎球菌ワクチン接種による血清型の変化  
上野正浩(社会医学系), 指導教授:西脇祐司教授(衛生学)
2. 臨床分離肺炎球菌の rep-PCR 法と MLST 法による遺伝型, 莢膜型および薬剤耐性の解析  
柏谷 淳(機能系), 指導教授:舘田一博教授(微生物・感染症学)
3. 特発性肺線維症(IPF)における N-アセチルシステイン(NAC)単独吸入療法の効果とレドックス制御  
村松陽子(内科系), 指導教授:本間 栄教授(大森呼吸器内科)
4. Pulmonary tumor thrombotic microangiopathy の臨床病理学的検討  
宇留賀公紀(内科系), 指導教授:本間 栄教授(大森呼吸器内科)

**座長: 池田隆徳教授(大森循環器内科) 5～8 席 (2:00-3:00)**

5. エネルギー代謝を介した心臓のペースメーカー活動調節機構の研究  
丸山博子(機能系), 指導教授:赤羽悟美教授(統合生理学)
6. 肺動脈性肺高血圧症例における TGF- $\beta$ /BMP シグナル伝達関連遺伝子群の遺伝子解析  
小島泰子(内科系), 指導教授:佐地 勉教授(大森小児科)
7. Clinical application and their effects of cryopreserved autologous platelets in cardiovascular surgery  
-Functions and morphological findings of long term cryopreserved platelets-  
亀崎昌道(外科系), 指導教授:尾崎重之教授(大橋心臓血管外科)
8. インドキシル硫酸は血管内皮アルル炭化水素受容体を介して細胞老化を促進する  
小泉雅之(内科系), 指導教授:池田隆徳教授(大森循環器内科)

**座長: 岩淵 聡教授(大橋脳神経外科) 9～12 席 (3:00-4:00)**

9. 上腹部開腹手術における体温低下と body mass index の関係  
加藤崇央(外科系), 指導教授:落合亮一教授(大森麻酔科)
10. *Clostridium difficile* 感染症における interleukin-17 の役割  
中川知亮(内科系), 指導教授:佐地 勉教授(大森小児科)
11. 実験的自己免疫性神経炎に対する irbesartan 投与の影響  
北薮久雄(内科系), 指導教授:藤岡俊樹教授(大橋神経内科)
12. 放射線治療後のグリオーマ幹細胞における代謝変化  
藤田 聡(外科系), 指導教授:岩淵 聡教授(大橋脳神経外科)

**座長: 山下 茂教授(生化学) 13~16 席(4:00-5:00)**

13. CDK inhibitors regulate the proliferation of Müller glia in the mouse retina  
Reeshan-UI-Quraish(機能系), 指導教授: 佐藤二美教授(生体構造学)
14. まつ毛エクステンションの経験者割合とその健康障害に関する全国調査  
天野由紀(社会医学系), 指導教授: 西脇祐司教授(衛生学)
15. 統合失調症における内発的動機づけと関連因子の検討  
戸部美起(内科系), 指導教授: 水野雅文教授(精神神経医学)
16. 健常者, 前立腺肥大症患者, 前立腺癌患者における尿中 Tamm-Horsfall 蛋白の差異  
笠原瑞希(外科系), 指導教授: 永尾光一教授(大森泌尿器)

6月14日(金)

**当番教室: 生理学講座細胞生理学分野/腎臓学講座(大森)**

**B. 一般講演**

(発表:各7分, 討論:各2分)

**座長: 並木 温教授(卒後臨床研修・生涯教育センター) 1~3 席(1:00-1:27)**

1. パワープレ(パワフルなプレゼンテーション)とは?(7分)  
Turner RJ(英語)
2. 延髄虚血性病変による洞停止をきたす吃逆性失神に対し薬物療法が奏功しペースメーカー挿入を回避し得た症例(7分)  
○秋津克哉, 冠木敬之, 藤野紀之(大森循内)
3. Churg-Strauss 症候群に壊死性好酸球性胆嚢炎を併発した1例(7分)  
○若林宏樹, 早川 翔, 桑原良成, 入江珠子, 吉田 正, 力武はぎの, 若林 徹, 岡田倫明, 黒田敏久, 川島健吾, 松澤康雄(佐倉内科), 蛭田啓之, 徳山 宣(佐倉病院病理)
- 座長: 周郷延雄教授(大森脳神経外科) 4, 5 席(1:27-1:45)**
4. 感染性硬膜下血腫をきたした1例(7分)  
○長尾考晃, 近藤康介, 原田直幸, 根本匡章, 周郷延雄(大森脳外), 安藤俊平, 羽賀大輔, 黒木貴夫, 長尾建樹(佐倉脳外), 宮崎親男(三郷中央総合病院脳神経外科)
5. 大森病院眼科救急医療についての検討  
松本 直(大森眼科)

**C. 平成 24 年度プロジェクト研究報告**

(発表:各8分, 討論:各2分)

**座長: 石井良和教授(微生物・感染症学) 6~9 席(1:45-2:25)**

6. 臨床分離大腸菌の薬剤耐性獲得における遺伝子水平伝播の役割に関する研究(8分)  
○青池 望, 小口晋弥(微生物・感染)
7. レジオネラ感染における IL-17 の役割(8分)  
○梶原千晶, Anwarul Haque(微生物・感染)
8. ニューデリー・メタロベータラクタマーゼ(NDM-1)産生菌敗血症モデルを用いたイミペネムと Ca-EDTA の併用効果(8分)  
○吉住あゆみ, 村上日奈子(微生物・感染)

9. 細菌の病原性に基ついた新規感染症治療薬の開発およびそのターゲット分子の探索(8分)

○木村聡一郎(微生物・感染), 田邊雅章(佐倉呼内)

**座長: 本間 栄教授(大森呼吸器内科) 10~13 席 (2:25-3:05)**

10. 心肺蘇生に影響する指標の探索(8分)

○中村裕二(薬理), 北原 健(大森循内)

11. 当院における市中感染型 MRSA 感染症の分子疫学変化(8分)

○前田 正(総診), 高田裕子(大森皮膚)

12. ALK 融合型癌遺伝子陽性肺癌における免疫染色および FISH 法の有用性の検討(8分)

○磯部和順, 小林 紘(大森呼内), 長谷川千花子(大橋病院病理)

13. 特発性肺線維症における肺線維芽細胞の抗アポトーシス機構の解明(8分)

○廣田 直, 後町杏子(大森呼内)

**座長: 遠藤平仁准教授(大森膠原病) 14, 15 席 (3:05-3:25)**

14. 血管炎症候群における midkine の役割(8分)

○楠 芳恵, 鏑木 誠(大森膠原病)

15. 川崎病動脈炎モデルの血管炎成立過程におよぼす抗 TNF- $\alpha$  療法の影響についての病理組織学的検討(8分)

○大原関利章(大橋病院病理), 直井和之(大森小児), 村石佳重(大橋病院病理部)

#### D. 特別講演

**座長: 永尾光一教授(大森泌尿器) 16 席 (3:25-3:55)**

16. 前立腺癌に対するホルモン療法のパラダイム・シフト(30分)

**泌尿器科学講座(佐倉) 教授 鈴木啓悦**

**座長: 瓜田純久教授(総合診療・救急医学) 17 席 (3:55-4:25)**

17. FD(Functional Dyspepsia)の隘路をさぐって(30分)

**総合診療・救急医学講座 教授 中嶋 均**

---

## シンポジウム (4:25-5:40)

企画・担当:生理学講座細胞生理学分野/腎臓学講座(大森)

### 「周期性の生命科学：時計分子医療に向けて」

座長: 三輪尚史准教授(細胞生理学)

(討論:各5分)

- |                          |             |
|--------------------------|-------------|
| 1. 日周性シグナルによる生理機能制御(30分) | 田丸輝也(細胞生理学) |
| 2. 細胞周期制御の分子メカニズム(30分)   | 土屋勇一(生化学)   |

討論 (5分)

閉会の辞・・・生理学講座細胞生理学分野 教授 高松 研, 腎臓学講座(大森) 教授 相川 厚

---

1) 大学院学生研究発表, 一般講演, プロジェクト研究報告, 医学研究科推進研究報告の演者の先生は, 開催当日までに必ず「雑誌掲載用講演抄録」(本文 400 字程度, Keywords 英語 3 語以内\*)の出力紙とデータ(FD・CD・USB 等)を受付にご提出になるか, e-mail データ添付でお送りください(E-mail :igakukai●med.toho-u.ac.jp)。

\* Keywords は東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので, 適切な用語を選んで下さい。

2)特別講演の先生は, 例会当日より4週間後に4,000字程度にご講演内容をまとめて提出してください。

3)企画講演の先生は, 例会当日より4週間後に3,200字程度に総説形式の講演要旨として提出してください。

※1)～3)とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2), 3)については, 詳細を受付におたずねください。

5号館地下臨床講堂 内線:3862 PHS: 79123 (開催日のみ)